

春風感じ心地よい汗 2012おやこウォークin 地球村

こウォークin 地球村」が、5月5日、6日には「亀ヶ岡さくらまつり」が行われ、自然の美しさに親しみ、春を満喫しました。



景色や会話を楽しみながら歩く参加者



市ウォーキングの会のコースリーダーを先頭にスタート



新緑の眺めを堪能しながらウォーキング



お菓子がもらえるゲーム大会に挑戦



爽やかな気候で足取りも軽く



と感想を話していました。

「初めて参加しましたが、給水場所ですと横を見たら、岩木山をバックにピンクや黄色の花が広がりきれいな景色を見ることができた。疲れたけどいい思い出になりました」と

い1日を過ごしました。

また、よさこい知求群会の

6キロコースに参加した村田陽稀さん（育成小6年）は

「初めて参加しましたが、給水場所ですと横を見たら、岩木山をバックにピンクや黄色の花が広がりきれいな景色を見ることができた。疲れたけどいい思い出になりました」と

「初めて参加しましたが、給水場所ですと横を見たら、岩木山をバックにピンクや黄色の花が広がりきれいな景色を見ることができた。疲れたけどいい思い出になりました」と

「初めて参加しましたが、給水場所ですと横を見たら、岩木山をバックにピンクや黄色の花が広がりきれいな景色を見ることができた。疲れたけどいい思い出になりました」と

「初めて参加しましたが、給水場所ですと横を見たら、岩木山をバックにピンクや黄色の花が広がりきれいな景色を見ることができた。疲れたけどいい思い出になりました」と



咲き誇る千本桜

第3回亀ヶ岡さくらまつり

長かった冬も終わりを告げ、「つがる」にも春が訪れました。4月29日には「おや市」内外から訪れた多くの家族連れらが、移りゆく季節の中で花や風景など地元の



“花より団子” 出店には多くのお客さんと賑わった



さくらまつりに訪れる家族連れ



手踊りを披露する津軽圭助一行



観客のそばで熱唱する今千里さん



ステージ上で繰り広げられる演芸を楽しむ花見客

伊藤会長は「さくらまつりも年々浸透してきたように感じる。桜の後はツツジも見頃を迎えるのでゆっくり遊びに来てもらえれば」と話していました。

また、民謡ショーや劇団夜行館によるお化け屋敷なども行われ、まつりを盛り上げていました。

さくらまつりは、市の桜の名所を多くの人に知ってもらおうと市観光協会（伊藤良二会長）が主催したもので今年が3回目。開会式で福島市長が「35年前に植樹され始めた平滝沼公園の桜は見事に花を咲かせ、まだまだ良くなることでしよう。最後の連休を大いに楽しんでください」とあいさつしました。訪れた親子連れらはゆつくりと散策したり、桜の木の下で食事を楽しんだり、思い思いに楽しいひとときを過ごしていました。



ケ岡さくらまつりが5月5日、6日、平滝沼公園で行われ、